

①～③の敬語の内容について、当てはまるものと線で結びましょう。

① 尊敬語

- ・自分の行動をひかえめに表現する。
- ・相手を立てる時に使う。

② けんじょう語

- ・文章をていねいに表現する。
- ・一ばん的な会話でも使う。

③ ていねい語

- ・相手の行動をつやまて表現する。
- ・目上の人に使う。

②①～⑧の文章は、ア～ウのどの敬語になりますか。
()に記号を書きましょう。

① お客様がいらっしやいました。

② お話は、わたくしがうかがいます。

③ そのことはほくも知っています。

④ 校長先生がお話しになります。

⑤ 先生はもう帰られました。

⑥ 先日、おみやげをいただきました。

⑦ 運動会でがんばって走りました。

⑧ 少しお待ちください。



人間関係をよくするためにも、敬語を適切に使うといいね。

③ 原因と結果にそれぞれ線を引きました。原因となる記号を()に書きましょう。

① かぜをひいたのは、雨にぬれたからだ。

② 持っていたおかしを落とした子どもは、

大声で泣いた。

③ きんたの体重が増えたのは、

食べすぎたせいだ。

④ 熱することによって、

水は水じょう気になった。



③①～⑥の漢字に二画加えて、熟語にしましょう。

(例) 禾用

↓ 利用

① 十月

② 七手

③ 安王

④ 友女

⑤ 口入

⑥ 空成

二画は直線だけではないよ。いろいろ考えてね。

